

川崎市市制 100 周年記念事業・全国都市緑化かわさきフェア実行委員会
第 2 回 市制 100 周年幹事会
摘録

日時：令和 5 年 1 月 13 日（金）

13：30～16：10

場所：Fujitsu Uvance Kawasaki Tower

出席者

幹事長：川崎信用金庫 浅岡部長
副幹事長：富士通株式会社川崎工場 山口工場長代理
幹事：株式会社 チッタ エンタテイメント 若井係長
かわさき若者会議 青山氏
川崎市 PTA 連絡協議会 館会長
かわさき市民放送株式会社 大西代表取締役社長
社会福祉法人川崎市社会福祉協議会 荻野課長
一般社団法人川崎市観光協会 北嶋主任
新百合ヶ丘エリアマネジメントコンソーシアム 内藤事務局長
日本電気株式会社玉川事業場 中山主幹
味の素株式会社川崎事業所 加藤次長
事務局：織裳事務局長、田島事務局課長、小池事務局課長、石垣事務局課長 他
コアメンバー：味の素株式会社 内山氏
富士通株式会社 池田マネージャー
株式会社ホリプロ 須之部副部長

（敬称略）

1 開会

○ 浅岡幹事長

本日はお集まりいただきありがとうございます。

議題盛りだくさんですが、効率的に進めて参りたいと思いますので宜しくお願ひ致します。

まずは前回欠席の皆さんより一言頂ければと思います。

○ 前回欠席の幹事メンバー 自己紹介

● かわさき市民放送株式会社 大西代表取締役社長

かわさき FM の大西と申します。

かわさき FM は開局から 26 年たちまして、川崎の地元の企業さま、市民の皆様、多くの皆様に御支援頂きながら開局をし、災害の対策、緊急放送を担う川崎市唯一のラジオ局として育って参りました。

市制 100 周年を迎える大切なタイミングという事で、どんな事が出来るか、探り探りではございますが、みなさんと意見交換しながら進めていければと思いますので、宜しく願いします。

- 株式会社 チッタ エンタテイメント 若井係長

チッタ エンタテイメントの若井と申します。

私は、今は広報宣伝室にいますが、その前まではイベント制作担当でして、カワサキハロウィンや川崎夜市の制作リーダーをしておりました。

我々チッタ エンタテイメントは昨年 100 周年をむかえまして、その際の制作も行っていましたので、何かしらお力になれる事があるのではないかと考えておりますので、どうぞ皆様よろしくお願ひします。

- かわさき若者会議 青山氏

かわさき若者会議の青山と申します。

私は昔、中国に住んでいたのですが、日本に帰って来て、川崎市に引っ越して来て、地域のつながりの弱さにショックを受けて、そこから中学生くらいから、子ども食堂など川崎市の地域コミュニティ活動に携わって来ました。

今も川崎市でもゆるい地域コミュニティとか、ゆるい繋がりでもっと川崎を盛り上げられないかなと思ひ、大学でも日々学んでおひます。

本日はよろしくお願ひします。

2 報告

(1) 報告第 1 号：コアメンバーの決定と共同事務局の取組状況について

- 実行委員会事務局課長 小池

～資料 1 について説明

- コアメンバーより自己紹介

- 味の素株式会社 内山氏

味の素川崎事業所の内山と申します。

午前中も共同事務局メンバーで打ち合わせしてきましたが、これから事務局も 0 から作るフェーズですが、やってよかった、続けたいと思えるような事業を作っていきたいと思ひておひますので、宜しくお願ひ致します。

- 富士通株式会社 池田マネージャー

富士通の未来社会&テクノロジー本部の池田と申します。

私が所属している未来社会&テクノロジー本部は2021年の4月に始まった部署でして、川崎市さんと一緒にまちづくりをしていく、川崎市さんの課題をテクノロジーの力で解決する、そういった部署です。

部署としても色々な事業を立ち上げ、色々川崎市さんと取り組みを始めたいなと思っていましたので、このタイミングでお話を頂けて嬉しく思っています。

100周年事業、ぜひ成功させたいと思っておりますので宜しくお願いします。

● 株式会社ホリプロ 須之部副部長

ホリプロから参りました須之部と申します。

昨年の10月に小さいホールをオープンするタイミングで、川崎市さんと接点を持たせて頂き、今回のお話を頂きました。

川崎にはチッタさんという大先輩がいるので、我々の小さいホールからチッタさんのような大きなホールで活躍できるアーティストを育てていきたいと思っています。

せっかく川崎でこういう御縁を頂いたので、より川崎のために汗をかいて、永続的な関わりやまちづくりに関わりたいと思っておりますので、宜しくお願いします。

(2) 報告第2号：広報の取組状況について

○ 実行委員会事務局係長 濱松

～資料2について説明

(3) 報告第3号：契約事務について

○ 実行委員会事務局係長 濱松

～資料3について説明

(4) 報告第4号：新規参画団体について

○ 実行委員会事務局係長 濱松

～資料4について説明

○ 浅岡幹事長

- ・ 今回の報告内容について、御意見、御質問がある方いらしたらお願いします。

○ 青山幹事

- ・ 資料2について質問です。先ほど、広報物を駅等で掲示するというお話もありましたが、ポスターをもっとSNSなど若者の目に止まる場所にも掲載した方が良いのではないですか？

- 実行委員会事務局係長 濱松
 - ・ 川崎市のシティプロモーションの公式 Twitter では、ポスターについても折に触れて投稿しています。良かったら皆様の Twitter などでもリツイートなどして頂けると有難いです。

- 若井幹事
 - ・ 100 周年事業の目標や目的は決まっていますか？それによって色々施策が変わってくると思うのですが。
 - ・ 川崎市が 100 周年という事を市民に伝えたいのか、市外の方に伝えたいのか、100 周年という事以外に何を伝えるのか、その先の目標は何かという部分が決まっていないと、色々やった方がいいが何も残っていないという事に成りかねないと感じました。
 - ・ 目標の目線あわせをしたうえで、それに向けてどういう施策をやった方がいいのではないかと思います。
 - ・ 例えば、100 周年の施策をやる前とやった後でどの数値がどう変わったかを見るか決めておいたほうがよいのではと思いました。

- 実行委員会事務局係長 濱松
 - ・ 広報のコンセプトについては今年度末作成の実施計画に盛り込む予定です。また本日のこの後の議題の中でも御説明する予定です。

- 実行委員会事務局課長 小池
 - ・ 少し補足で、基本的には川崎市民がターゲットとなります。川崎市に住んでいる方が 100 周年を一緒にお祝いし、川崎市をより好きになってほしい。という事が根底にあります。
 - ・ まずは知ってもらう。そして関わってもらい、最後に好きになってもらうというステップを考えています。
 - ・ 最初の知ってもらうフェーズとして、ポスターは制作しています。関わってもらうフェーズはまさに今事業アクションを考えている段階ではありますが、アクションに参加してもらったり体験してもらったり、色々な関わり方があると思います。そして最終的には好きになってもらうという事をイメージしています。
 - ・ KPI や KGI についても、今後、幹事会でも議論させていただければと思います

- 浅岡幹事長

それでは、報告は以上になりまして、続きまして議事の方に移っていければと思います。

3 議事

(1) 議案第1号：実施計画案の骨子について

○ 実行委員会事務局係長 宮下

● 実施計画の概要

～資料5について説明

○ 実行委員会事務局係長 長瀬

● プロジェクトの進め方

～資料6について説明

○ 浅岡幹事長

- ・ 御意見、御質問がある方いらしたらお願いします。

○ 大西幹事

- ・ 実行委員会主催事業について、どこの部分が課題感を感じているのか、もう少し詳しく教えてください。

○ 実行委員会事務局係長 長瀬

- ・ 短いスケジュールの中でどこまで実行できるのか、具体的な事業をどうやって生み出していけるのかというところと、市が負担金として出していることから公平さを保つ必要はあるので、公平さを保ちつつスピード感をもってやるためにはどうしたら良いか？という部分が難しいところだなと感じています。

○ 実行委員会事務局課長 小池

- ・ 行政だけがやろうとすると、行政課題の解決で終わってしまうので、新しい川崎市を創っていくという意味で、行政だけでは持ちにくい可能性創造という視点を持ちつつ、どう組み立てていくか進め方が難しいなと感じています。また、いろいろな人の巻き込み方もポイントだなと思っています。そういった部分で非常に悩みながらやっています。

○ 内藤幹事

- ・ スケジュールがタイトに感じましたが、そこは大丈夫そうですか？
- ・ 次回の幹事会時点では事業の方向性の承認なのか？それとも事業の具体案含めての承認ですか？

○ 実行委員会事務局係長 長瀬

- ・ まだ資料に詳細を落とせていない部分もあるので、スケジュール御心配頂くのはごも

っともだと思います。コアメンバーの中で議論している部分もあるので次回もう少し詳細が見えるように詰めていきたいと思います。

- ・ 事業については、中途半端な状態ではなく、じっくり考えた方が良く考えているため、令和5年度じっくり議論していくイメージです。
- 内藤幹事
- ・ 事業については、時間をかけた方がいいと思ったので、その認識なら安心です。
- 加藤幹事
- ・ 色々な主体が主催になる事業があるのは素晴らしいと思うが、それぞれをしっかりと実行していくのはなかなかの力技だと思います。
 - ・ その中でぜひ検討頂きたいのが、川崎が従来持っている色々なアセットをしっかりと活用していく事が近道だと思います。
 - ・ 例えば、かわさき SDGs パートナーの取り組み、他の自治体にはないネットワークが川信さんとか色々あると思います。
 - ・ かわさき SDGs パートナーに参画している企業や事業は結構ダブリがあるのではないですか。
 - ・ 連動した動きを作れると、企業も元々取り組んでいる取り組みもあったりするので、そういった部分もうまいこと絡められると良いのではないのでしょうか。
 - ・ 我々企業としても SDGs の取り組みは企業全体としてすでに行っている部分があるため、そういった意味でもいろんな形で協力しやすくなると思います。
 - ・ 私自身もまだまだ整理出来てない部分もあるのですが、すでにやっていますよねという取り組みもうまいこと巻き込んで頂けると良いと思いました。
- 実行委員会事務局係長 長瀬
- ・ 私自身もかわさき SDGs パートナーの取り組みを改めて見ていて、何か出来ないかなと思っていたので、頂いた意見を参考に、連携できるところは連携していきたいと思えます。
- 加藤幹事
- ・ 思いっきり連携して頂いて良いと思いますよ。
- 大西幹事
- ・ どういう川崎市になったら良いのかという具体的な目標をメッセージとして言語化して頂き、目線合わせをした上で、事業を決めていくというステップがあっても良いのかなと思いました。

- 実行委員会事務局係長 長瀬
 - ・ ありがとうございます。今まさに検討を始めたところでして、もう一步具体的なイメージを作っていかなければいけないねとコアメンバーとも話していました。御意見ありがとうございます。

- 大西幹事
 - ・ こういう状態にしたい。こんな状態になっていたい。そこがすごく重要な気がしました。

- 若井幹事
 - ・ 色々実行委員からアイデアが上がってくると思うのですが、制作に詳しい人をアドバイザーとして、入れていると良いのではないかと思いました。
 - ・ すごく良いアイデアでも現実的に難しいよね、というのをコメント出来る、公平な立場で見られるメンバーがいると良いと思いました。

- 実行委員会事務局係長 長瀬
 - ・ まさにそういった観点のコアメンバーを欲している状況です。
 - ・ まだコアメンバーを組織してやっと立ち上がったところなので、これからやっていきながらアドバイザーという立ち位置なのか、メンバーを補強していきたいと思います。

- 山口副幹事長
 - ・ 100周年を何のためにやるのか？の目的が大事だと思っています。
 - ・ 私自身は、一番は川崎市民の皆さんのエンゲージメントの向上、およびウェルビーイングだと思っています。
 - ・ 市民の皆さんのウェルビーイングは何かを考えると、子育て、教育、福祉、ヘルスケア、環境、スポーツなど色々なテーマがあると思いますが、そんな中で、川崎市さんは元々、「スポーツのまち・かわさき」、「音楽のまち・かわさき」と謳われております。
 - ・ 私は特にスポーツの力って強いと思っています。
 - ・ 今まさにフロンタウン生田というプロジェクトも進んでおります。新しくそういった場所も出来てくるので、青少年が真ん中のスポーツイベントをやる等も良いと思います。
 - ・ 私共も、何かしら今やっている事業をキッカケに出来そうという事を社内でも既に話はじめておりましたので、一度共有させていただきます。

- 実行委員会事務局係長 長瀬
 - ・ 非常に有難いお話だと思っています。行政だけでやろうとすると、どうしても総花的

になってしまうので、企業視点での御意見・アイデアは参考になります。

- ・ この場でなくても、うちの企業はこんな事やろうと思っているという事があれば、ぜひお声がけ頂けると嬉しいです。

○ 中山幹事

- ・ この記念事業の本質は、市内の色々な事業者が繋がって、新しいプロジェクトがどんどん生み出されていく事だと思っています。
- ・ 記念事業なのでどうしても終わりの年度は決まっていますが、100周年が終わった令和7年度以降も継続するプロジェクトが増えていくと良いと思っています。
- ・ SDGsとうまく繋いでいくと、次なるアクションにつながる可能性があるのではないか。ぜひ企業間のタイアップが増えていくと良いかなと思います。

○ 実行委員会事務局係長 長瀬

- ・ まだ先のことなので、考えきれてない部分もあるのですが、令和7年度以降のことも見据えて動いていければと思います。

○ 浅岡幹事長

- ・ 進め方は4つの主体に分類して進めるという事で、事業については、具体的なテーマを決めた中でふさわしい主催事業を御提案頂ければと思います。
- ・ 今の皆さんの御意見ふまえて、事務局の方でまとめていただき、また次回お示しの方よろしくをお願いします。

○ 実行委員会事務局係長 都築

● 広報計画の骨子について

～資料7について説明

○ 浅岡幹事長

- ・ 御意見、御質問がある方いらしたらお願いします。

○ 実行委員会事務局（コアメンバー） 池田

- ・ 声をなかなかあげない市民の声をどうやって拾っていくか、どこの行政でも課題だと思うので、事務局の立場からも協力していきたいと思っています。
- ・ どれだけ多くの人に100周年の事を知ってもらえているか？が重要だと思うので、今色々と広報戦略を練っていただいている中だと思うのですが、もっとやれる事があると感じたので、ぜひそこは一緒に議論させて頂きたいと思います。

- 館幹事
 - ・ 広報戦略だけではなく事業戦略にも関わってくる話ですが、これから色々な事業を選択していく中で、一つの指標として、これからの川崎の 100 年を作っていく世代、つまり今の 10 代や 20 代に向いているのか？という視点も入れた方が良いのではないかと思います。
 - ・ これから事業を募集していく中で、いろいろな人がいろいろな事を考えていく中で、どうしても選ぶ時の指標がブレていきそうなので、これからの川崎の 100 年を作っていく世代に還元出来ているのか？というのは、一つ分かりやすいのではないかと思います。

- 浅岡幹事長
 - ・ なかなか個別の事業が見えてない段階なので、全体的な広報のお話になっているので、今後事業ごとによって最適な広報手段を取って頂ければと思います。

- 実行委員会事務局係長 荻本
 - 協賛計画の骨子について
～資料 8 について説明
- 浅岡幹事長
 - ・ 御意見、御質問がある方いらしたらお願いします。

- 大西幹事
 - ・ 大枠では違和感のある部分はありませんでした。
 - ・ 市民の方でも、少しでも応援したいという気持ちを反映できるような寄付金額があっても良いのではないかと感じました。
 - ・ そして、それが広報にもつながるのではないかと思います。そういった金額設定の部分は御検討されていますか？

- 実行委員会事務局係長 荻本
 - ・ はい、検討はしておりますが、具体的にまだそこまで議論が至っていない状況です。

- 内藤幹事
 - ・ 市民が幅広く参加できる仕組み、少額から参加できるようなプラン、いわゆるクラウドファンディングみたいな仕組みが事業ごとにあっても良いと思いました。

- 実行委員会事務局係長 荻本
 - ・ 御意見ふまえて実行委員会主催事業の立て付けの中で考えたいと思っています。

- 加藤幹事
 - ・ 100周年を契機に、次の世代に何を残していくのか？を明確にして、シンボリックな事業を決めて進めていくことで、賛同する企業が集まりやすくなると思いました。

- 実行委員会事務局係長 荻本
 - ・ 午前中も議論しておりましたが、具体的なシンボリックな事業を決めて分かりやすい旗を立てていかなければと話しておりました。
 - ・ 協賛金を集める事と表裏一体で悩ましいところではあるのですが、引き続き検討を続けていきます。

- 浅岡幹事長
 - ・ 企業としては広告宣伝費になるのか、寄贈費になるのかという問題も発生してくると思うので、個別調整になると思うのですが、そういった視点も必要になってくるかと思えます。
 - ・ 企業としても、どのくらいの広告宣伝効果があるのか？が見えないと企業として判断が出来ないと思うので、多少無理やりにでも、こんな事をやります！と示していく事も必要かなと思いました。

- 実行委員会事務局係長 荻本
 - ・ そうですね。おっしゃって頂いた点含めて、資金の集め方も検討していきたいと考えております。

- 実行委員会事務局係長 荻本
 - パートナー制度の骨子について
～資料9について説明
- 浅岡幹事長
 - ・ インセンティブのことを気にされていたと思うのですが、実行委員会への参画団体さん自身は、インセンティブはそこまで気にしてないと思うので、そんなにそこで差別化を考えなくても良いのでは？
 - ・ パートナー企業として、企業名をHPに掲載するだけでも十分かなと思いました。

- 実行委員会事務局係長 荻本
 - ・ ありがとうございます。ここも非常に悩ましい部分であったので、インセンティブ問わずという御意見を聞いて安心しました。

- 加藤幹事
 - ・ 私もインセンティブについては、そんなに差を付けなくてもいいかなと思いました。
 - ・ パートナー制度の部分で、HP に掲載してネットワーキングのきっかけにするのは、とても良いと思うのですが、個人の参加者の方の個人情報の部分が気になりました。

- 実行委員会事務局係長 荻本
 - ・ そこは我々も検討している部分で、個人の方についてはどこまで情報を公開して良いかは事前に確認した上で進めたいと思います。
 - ・ また、HP にイベントカレンダーのような物を掲載して、公開できる情報までは公開するという事も検討しております。

- 浅岡幹事長
 - ・ それでは、パートナー制度については広く集められる仕組みで、インセンティブについてはそんなに差をつけないでも構わないというような考え方で、引き続き御検討をお願いします。

- 実行委員会事務局係長 長瀬
 - アイデアの種募集について
～資料 10 について説明

- 浅岡幹事長
 - ・ 基本こちらは御報告という事でしたが、御意見、御質問がある方いらしたらお願いします。

- 青山幹事
 - ・ 100 周年でなにがどう変わるかのイメージがしづらいので、アイデアも出しにくいのかなと思いました。
 - ・ 記念事業のコンセプトだけではなく、私たちの生活が具体的にどう変わるのか、2024 年をどういう年にしたいのかがもう少し見えるともっと意見が出やすくなるのかなと思いました。
 - ・ 先日川崎の高校生と話す機会があって、やっぱりみんな考えている事は色々あったので、色々思っている事はあっても声をあげられていない人は沢山いると思います。

- 実行委員会事務局係長 長瀬
 - ・ やりたい事が伝わっていないという事はごもっともだと思うので、伝え方は引き続き

検討していきます。

○ 浅岡幹事長

- ・ この募集はまだ実行委員会メンバーだけですか？

○ 実行委員会事務局係長 長瀬

- ・ はい。まだ市全体という段階ではないと思うので、一旦実行委員会メンバーにとどめています。

○ 大西幹事

- ・ アイデアの種のゴールってどこでしょうか？アイデアを出して、実行委員会参画団体のコミュニケーションのきっかけがゴールでしょうか？

○ 実行委員会事務局係長 長瀬

- ・ 当初は事業化をゴールとしていたのですが、いきなり事業化をゴールにすると目的として最初からハードルが高すぎるなど思ったので、まずはネットワーキングのきっかけにしてもらえればと考えています。

○ 大西幹事

- ・ 当初と目的が変わってきているとすると、そもそもこの募集自体が意味のないものになってきてしまっていないかなというのが気になりました。

○ 内藤幹事

- ・ 現在集まっている中身を見ていないので想像でしかないですが、こんな事業のアイデアがあったんだ！面白そう！という物もいくつか出てきていると思うので、事業を作っていくにあたって参考になる事はあると思います。
- ・ そういった意味でも、十分この募集自体には価値にはあると思います。

○ 加藤幹事

- ・ いわゆる呼水としての効果はありそうですね。

○ 実行委員会事務局係長 長瀬

- ・ アイデアの種については、取りまとめ次第共有させていただきます。また色々なハードルがあって、集まっていない側面もあるとは思いますが、実行委員会主催事業を作っていく中でも色々と検討していきたいと思います。

○ 浅岡幹事長

- ・ 私も自分で書いて提出したのですが、記名式な事もあり、非常に書き辛かったので、アイデアの数だけを集めるのであれば、無記名制にするなどもう少しハードルを下げてもいいのかなと思います。

4 その他

○ 実行委員会事務局課長 田島

● 第2回総会について

～資料 11 について説明

● 今後のスケジュール

～資料 12 について説明

○ 浅岡幹事長

- ・ 御意見、御質問がある方いらしたらお願いします。

○ 実行委員会事務局（コアメンバー） 池田

- ・ 市民の声を聞くとおっしゃりましたが、どうやって市民の声を聞く予定ですか？

○ 実行委員会事務局課長 田島

- ・ 行政のパブリックコメントとしてではなく、実行委員会 HP 上で LoGo フォームを使用して、2月の上旬～中旬くらいを目処に募集をする予定です。
- ・ なかなか幅広く市民の皆様に関けるスケジュール感ではない事については申し訳なく思っております。

○ 実行委員会事務局（コアメンバー） 池田

- ・ やる意味はありますか？

○ 実行委員会事務局課長 田島

- ・ 実行委員会にも 300 を超える団体に入って頂いているが、それ以上にまだ実行委員会のメンバーになりたいと思ったださっている方もいらっしゃる。なので、幅広く市民の皆さんの意見も聞きたいと考えています。

○ 実行委員会事務局（コアメンバー） 池田

- ・ 幅広く聞きたいという事は、市民にもっと聞きやすく、市民からも意見を発信しやすい環境を作る事が大事だと思うのですが、そういった事は考えられてないですか？

- 実行委員会事務局課長 田島
 - ・ 今あるツールは実行委員会の HP しかないのですが、他の方法も考えていきたいと思っています。

- 浅岡幹事長
 - ・ 皆さん、貴重な御意見ありがとうございました。事務局の方には今日の議論を踏まえながら検討を進めて頂ければと思います。

5 閉会